

# 第13章

## 本機を管理する

13.1 本機で行える設定について .....	284
13.2 各種設定 .....	288
13.3 電話の設定とサービスをカスタマイズする .....	294
13.4 本機を保護する .....	300
13.5 プログラムの削除 .....	302
13.6 メモリを管理する .....	303
13.7 タスクマネージャ .....	304
13.8 本機をリセットする .....	306
13.9 システム情報を確認する .....	309
13.10 Windows Update .....	310
13.11 電池を節約するには .....	312

## 13.1 本機で行える設定について

本機はお客さまの利用に合わせてさまざまな設定を行うことができます。[スタート] > [設定] をタップした後、[個人用]、[システム] および [接続] タブをタップすると各種設定アイコンが表示されます。

### 個人用タブ

アイコン	説明
	<b>Today</b> : Today画面に表示されるアイテムや画面の配色(テーマ)をカスタマイズできます。
	<b>オーナー情報</b> : 本機に個人情報を入力できます。
	<b>ボイス短縮ダイヤル</b> : 音声によりダイヤルしたり、アプリケーションを実行するための音声(ボイスタグ)を管理したり、録音して登録することができます。
	<b>ボタン</b> : ハードウェアボタンにプログラムや機能を割り当てることができます。
	<b>メニュー</b> : スタートメニューに表示するプログラムの設定ができます。
	<b>ロック</b> : パスワードの設定ができます。
	<b>入力</b> : 各入力方式にオプションの設定ができます。
	<b>電話</b> : 着信音などの電話の設定をカスタマイズしたり、EM chip (USIMカード) に暗証番号 (PIN) を設定できます。
	<b>音と通知</b> : イベントやプログラムの動作音のオン/オフ、およびイベントごとの通知音やバイブレーションなどを設定できます。

## システムタブ

アイコン	説明
	<b>TouchFLO</b> ：画面をフィンガースクロールまたはパンするときの効果音の設定、スタートメニューの表示サイズやステータスアイコンの拡大表示の設定ができます。
	<b>Windows Update</b> ：Microsoft の Web サイトへリンクし、本機の Windows Mobile を最新のセキュリティパッチや修正版に更新します。
	<b>エラー報告</b> ：本機のエラー報告機能の有効／無効を設定します。この機能が有効のときプログラムエラーが発生すると、プログラムと本機の状態を示す技術データがテキストファイルでログ化されます。エラーが発生したとき送信を選択すると、Microsoft のテクニカルサポートセンターにログが送信されます。
	<b>カスタム フィードバック</b> ：本機のシステムの使用状況に関する匿名情報をマイクロソフト社に送信するかどうかを設定できます。
	<b>キーロック</b> ：電源ボタン以外のボタンでスリープモードが解除されないようにロックし、電池の消費を抑えます。
	<b>ストレージをクリア</b> ：メモリからすべてのデータとファイルを消去し、本機を工場出荷時の初期設定に戻します。
	<b>タスクマネージャ</b> ：終了ボタン (  ) でプログラムを終了するか、またはプログラム画面を非表示にするかを設定します。詳しくは「13.7 タスクマネージャ」(P.304) をご覧ください。
	<b>デバイス情報</b> ：ファームウェアのバージョン、ハードウェア、ID、通話時間などの情報を表示します。
	<b>バージョン情報</b> ：本機で使用されている Windows Mobile バージョンやプロセッサタイプなどの基本情報が表示されます。本機に名前を設定することもできます。
	<b>プログラムの削除</b> ：本機にインストールしたプログラムを削除できます。
	<b>マイクフォン AGC</b> ：録音中に自動的に音量調節します。
	<b>メモリ</b> ：本機のメモリ割り当て状態と内部ストレージ情報を表示します。また現在実行中のプログラムを終了できます。

アイコン	説明
	<b>地域</b> ：使用する言語や、本機で表示する数字、通貨、日時の形式を設定できます。
	<b>外付けGPS</b> ：必要に応じて適切な GPS 通信ポートを設定します。本機に GPS にアクセスするプログラムがインストールされている場合や、本機に GPS 受信機を接続してある場合に必要となります。詳しくは外付けGPSを開いているときに、 <b>【スタート】</b> > <b>【ヘルプ】</b> をタップして表示される本機のヘルプをご覧ください。
	<b>時計とアラーム</b> ：本機の日付や時刻を調整したり、曜日や時刻を指定してアラームを設定できます。
	<b>画面</b> ：タッチスクリーンの補正、文字サイズの変更などができます。
	<b>管理プログラム</b> ：社内システム管理者によってインストールされたプログラムの履歴を確認します。
	<b>終了ボタンの長押し</b> ：終了ボタンを長押ししたときの動作を設定します。
	<b>証明書</b> ：本機にインストールされている証明書についての情報を表示します。
	<b>電源</b> ：電池残量を表示します。また、電池を節約するために、画面をオフにし、本機をスリープモードに切り替えるまでのタイムアウト時間を設定できます。

## 接続タブ

アイコン	説明
	<b>Bluetooth</b> : Bluetooth機能をオンにして、本機を検出可能モードに設定すると、他の Bluetooth デバイスから本機を検出することができます。
	<b>Comm Manager</b> : 本機の通信機能 (通話 / パケット通信、Bluetooth) やダイレクトプッシュ機能のオン / オフを切り替えます。
	<b>PCへのUSB接続</b> : USBケーブルを使用して、パソコンと本機を接続するときの接続タイプを設定できます。
	<b>Wi-Fi</b> : 有効なワイヤレスネットワークを検出します。
	<b>ドメインへの登録</b> : 本機を会社のドメインに登録して、社内システム管理者が本機を管理できるように設定できます。
	<b>ビーム</b> : 本機が Bluetoothの着信ビームを受信するかどうかを設定します。
	<b>ワイヤレスLAN</b> : 有効なワイヤレスネットワークに関する情報を表示し、ワイヤレスLAN 設定をカスタマイズします。
	<b>接続</b> : 本機がインターネットやプライベートのローカルネットワークに接続できるようにパケット通信、Bluetoothなどのモデム接続を設定します。
	<b>高度なネットワーク設定</b> : GPRSの認証方式、CSD (Circuit Switch Data) 接続を行うときに使用する回線の種類、SMSを使用するためのサービスを設定します。

## 13.2 各種設定

### オーナー情報

ホーム画面にオーナー情報を表示することができます。

#### オーナー情報を入力する

1. **【スタート】** > **【設定】** > **【個人用】** タブ > **【オーナー情報】** をタップします。
2. **【オーナー情報】** タブで個人情報を入力します。

#### ヒント

- ・ホーム画面にオーナー情報が表示されていない場合は、**【スタート】** > **【設定】** > **【個人用】** タブ > **【Today】** をタップします。**【アイテム】** タブで **【オーナー情報】** のチェックボックスを選択します。

#### 本機をオンにしたときにオーナー情報を表示する

本機の電源を入れたときやスリープモードを解除したときに、「マイインフォ」画面が表示されるように設定することができます。この画面には所有者の個人情報が表示されます。

1. **【スタート】** > **【設定】** > **【個人用】** タブ > **【オーナー情報】** をタップします。
2. **【オプション】** タブで **【オーナー情報】** にチェックを入れます。
3. その他の説明を表示したい場合は、**【メモ】** タブをタップし、説明を入力してください（例：拾った方はお届けください）。
4. **【オプション】** タブで **【メモ】** にチェックを入れ、**【ok】** をタップします。

## 日付と時刻

### 日付と時刻を設定する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[時計とアラーム]** > **[時刻]** タブをタップします。
2. 現在地を選択し、日付または時刻を変更します。

#### 注意

- ・同期を行うと、本機の時刻は PC の時刻に合わせて変更されます。PC との同期に関する詳細は、「5.4 PCと同期する」(P.126)をご覧ください。

### 別の場所の日付と時刻を設定する

別のタイムゾーンを訪れたり、別の場所にいる人と通信する場合は、その場所を訪問先のタイムゾーンとして設定することができます。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[時計とアラーム]** > **[時刻]** タブをタップします。
2. **[訪問先]** をタップします。
3. 正しいタイムゾーンを選択し、日付または時刻を変更します。

## 地域設定

本機での数字、通貨、日付、時刻の表示方法は地域設定により変更することができます。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[地域]** をタップします。
2. **[地域]** タブで、一覧から使用する地域を選択します。

#### 注意

- ・地域設定を変更しても、本機のオペレーティングシステムの言語は変更されません。
- ・選択された地域により、他のタブで使用可能となるオプションが若干異なります。

3. さらに詳細設定を行う場合は、該当するタブをタップし、設定するオプションを選択してください。

## スタートメニューをカスタマイズする

スタートメニューに表示されるアイテムを選択することができます。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[個人用]** タブ > **[メニュー]** をタップします。
2. スタートメニューに表示するアイテムのチェックボックスにチェックを入れます。最高7つまで選択できます。

### ヒント

- スタートメニューの**[プログラム]**や**[Office Mobile]**にフォルダやショートカットを作成することもできます。PCのActiveSyncで**[エクスプローラ]**をクリックしてください。モバイルデバイスウィンドウで**[マイWindows Mobile デバイス]** > **[Windows]** > **[スタートメニュー]**をダブルクリックして、表示したいフォルダやショートカットを作成します。追加したアイテムは、同期後に表示されます。PCとの同期については、「5.4 PCと同期する」(P.126)をご覧ください。

## デバイス名

デバイス名は、次のような場合に本機を識別するための名称です。

- PC と同期するとき
- ネットワークに接続するとき
- バックアップから情報を復旧するとき

### 注意

- 1台のPCで複数のデバイスを同期する場合、デバイス名はすべて異なる必要があります。PCとの同期に関する詳細は、「5.4 PCと同期する」(P.126)をご覧ください。

## デバイス名を変更する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[バージョン情報]** をタップします。
2. **[デバイス ID]** タブをタップします。
3. 名前を入力します。

## 注意

- デバイス名は必ず A～Z の英文字、または 0～9 の数字で始まる必要があります。また、スペースは使用できません。単語を区切りたい場合は\_（アンダースコア）を使用してください。

# 画面設定

## バックライトを調整する

1. [スタート] > [設定] > [システム] タブ > [電源] > [バックライト] をタップします。
2. スライダーを動かし、画面の明るさを調整します。右へ動かすと明るくなり、左へ動かすと暗くなります。

## 注意

- 明るく設定すると電池の消費が早くなります。

## 一定時間後にバックライトを消すよう設定する

1. [スタート] > [設定] > [システム] タブ > [電源] > [詳細設定] をタップします。
2. バックライトを消すまでのアイドル時間にチェックを入れ、時間を選択します。

## 注意

- アイドル時間が長いと電池の消費が早くなります。

## 画面の文字を大きくする/小さくする

1. [スタート] > [設定] > [システム] タブ > [画面] > [文字サイズ] タブをタップします。
2. スライダーを移動すると、文字サイズを大きくしたり、小さくしたりできます。

## ボタンの設定

### 通話ボタンを長押ししたときの動作を設定する

1. [スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [ボタン] > [プログラムボタン] をタップします。
2. [プログラムの割り当て] 欄で、通話ボタンの長押しに割り当てるプログラムやショートカットをタップします。
3. [ok] をタップします。

### 終了ボタンを長押ししたときの動作を設定する

1. [スタート] > [設定] > [システム] タブ > [終了ボタンの長押し] をタップします。
2. 終了ボタンを長押ししたときの動作を選んでチェックを入れます。
3. [ok] をタップします。

## アラームと通知

### アラームを設定する

1. [スタート] > [設定] > [システム] タブ > [時計とアラーム] > [アラーム] タブをタップします。
2. <アラームの詳細> をタップし、アラームの名前を入力します。
3. アラームを設定する曜日をタップします。必要に応じて複数の曜日を選択できます。
4. 時間をタップすると時計が開きます。ここでアラーム時刻を設定します。
5. アラームアイコン (🔔) をタップし、アラームの種類を指定します。アラームにはサウンドを鳴らす、サウンドを繰り返す、ライトを点滅する、バイブの4種類があります。

6. サウンドを鳴らす場合は**サウンドを鳴らす**にチェックを入れ、サウンドを選択します。

## イベントやアクションの通知方法を設定する

1. [スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [音と通知] をタップします。
2. [サウンド] タブでボックスにチェックを入れ、通知方法を選択します。
3. [通知] タブの [イベント] でイベント名と通知方法を選択し、チェックを入れます。特殊なサウンド、メッセージ、LEDの点滅などの方法で通知することができます。

### ヒント

- サウンドとLEDの点滅をオフにすると、電池を節約することができます。

## 13.3 電話の設定とサービスをカスタマイズする

電話の着信音や着信パターン、番号を入力するときのボタン音など、電話の各種設定をカスタマイズできます。また、割込通話サービス、転送電話サービスなどの設定ができます。

### 電話の設定とサービスをカスタマイズする

- 電話画面で **[メニュー]** > **[オプションの表示]** をタップします。
- **[スタート]** > **[設定]** > **[個人用]** タブ > **[電話]** をタップします。

### 着信音を設定する

#### 着信音や着信パターンを変更する

1. 電話画面で **[メニュー]** > **[オプションの表示]** > **[電話]** タブをタップします。
2. **[着信音]** のリストから使用するサウンドをタップします。

#### 注意

- ・インターネットからダウンロードしたり、PC からコピーした wav、mid ファイルを着信音として使用することもできます。まずサウンドファイルを本機の ¥Windows¥Rings フォルダにコピーし、このサウンドを着信音リストから選択して設定します。ファイルのコピー方法に関する詳細は、「12.4 ファイルをコピー/管理する」(P.262) をご覧ください。

3. **[着信パターン]** のリストでは、着信時に着信音をどのパターンで鳴らすかを選択します。

## キーパッド音

キーパッドで番号を入力するときのボタン音を変更することができます。操作音(長)に設定すると、ボタンを押している間はずっと音を発します。留守電からメッセージを聞くなど、トーンによる操作で問題が生じた場合は、こちらを使用してください。操作音(短)に設定すると、ボタンを押したときに1~2秒だけ音を発します。オフに設定すると、操作音は聞こえません。

1. 電話画面で【メニュー】>【オプションの表示】>【電話】タブをタップします。
2. 【キーパッド】リストで任意のオプションをタップします。

## オプションサービス

本機を直接携帯電話ネットワークに接続し、さまざまなオプションサービスの設定を変更することができます。オプションサービスには、転送電話サービス、割込通話サービス、留守番電話サービスなどが含まれます。

オプションサービス	設定項目	内 容
発着信規制サービス	【発着信制限】	電話をかけた、受けたりすることについて、状況に合わせて制限することができます。
発信者番号通知サービス	【発信者番号通知】	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。
転送電話サービス	【自動転送】	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、かかってきた電話を設定した番号へ転送します。
留守番電話サービス		電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。
割込通話サービス※	【割込み通話】	通話中の相手を保留にし、他の相手からの電話を受けることができます。また、通話相手を切り替えることもできます。

※ 割込通話サービスを利用するには、別途お申し込みが必要です(有料サービス)。

## オプションサービスを確認または変更する

### ■ 発着信規制サービス

着信規制	すべての通話	すべての着信を規制。
	ローミングサービス利用時の通話	海外での着信をすべて規制。
発信規制	すべての通話	緊急電話を除くすべての発信を規制。
	国際通話	すべての国際電話の発信を規制。
	自国以外への国際通話	滞在国内への発信のみに規制。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[個人用]** タブ > **[電話]** > **[サービス]** タブをタップします。
2. **[発着信制限]** > **[設定の取得]** をタップします。
3. 着信制限／発信制限を選択し、**[ok]** をタップします。
4. 発着信制限のパスワード（ご契約時の4桁の暗証番号）を入力し、**[ok]** をタップします。

#### 注意

- 転送電話または留守番電話をご利用の場合、全発信規制および全着信規制はご利用になれません（転送電話または留守番電話が優先されます）。
- 全発信規制および全着信規制をご利用になる場合は、事前に転送電話または留守番電話の設定を解除してから全発信規制および全着信規制の設定を行ってください。
- 発信規制を設定した場合、音声発信、SMS 送信がご利用できません。着信規制を設定した場合、音声着信、SMS 受信だけでなく EMnet メールを受信、留守番電話の伝言通知機能等、一部サービスがご利用できなくなりますのでご注意ください。
- 発着信規制の設定には、ご契約時にお客さまよりご指定いただいた4桁の暗証番号が必要になります。入力を3回間違えると、発着信規制の設定変更ができなくなりますのでご注意ください。詳しくは、お問合せ先(P.333)にご確認ください。

## ■発信者番号通知サービス

1. [スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [電話] > [サービス] タブをタップします。
2. [発信者番号通知] > [設定の取得] をタップします。
3. 番号通知のしかたを選択し、[ok] をタップします。

## ■転送電話サービス

1. [スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [電話] > [サービス] タブをタップします。
2. [自動転送] > [設定の取得] をタップします。
3. 転送条件や転送先を設定し、[ok] をタップします。

## ■留守番電話サービス

1. [スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [電話] > [サービス] タブをタップします。
2. [自動転送] > [設定の取得] をタップします。
3. ご希望の転送条件にチェックを入れ、[ok] をタップします。転送先が下記の初期設定から変更されている場合は、プルダウンリストから[ボイスメール]を選択し[ok] をタップします。

### 注意

- ・ご契約時は、初期設定として、転送先に「留守番電話サービス」が設定されており、設定内容は下記のとおりです。
- ・応答なし：チェックあり  
電話番号：08070017000  
転送までの時間：20秒
- ・圏外/電源オフ時：チェックあり  
電話番号：08070017000
- ・通話中：チェックあり  
電話番号：08070017000

## メッセージを確認する

新しいボイスメッセージが録音されると画面にてお知らせします。電話画面を開き「1416」に発信してください。

### 注意

- ・[スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [電話] > [サービス] タブ > [ボイスメールとSMSメッセージ] > [設定の取得] をタップして表示される[ボイスメール]の番号(1416)は、当社から番号変更のお願いを行わない限り、変更しないでください。

## ■ 割込通話サービス

● 割込通話サービスを利用するには、別途お申し込みが必要です(有料サービス)。

1. [スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [電話] > [サービス] タブをタップします。
2. [割り込み通話] > [設定の取得] をタップします。
3. [通知する] / [通知しない] > [ok] をタップします。

## 割込通話に応答する

1. 通話中に電話がかかってくると、「プー、プー」という割込み音が鳴りますので応答をタップすると、後からかけてきた相手と通話することができます。(最初の通話は保留状態になります。)
2. [切り替え] をタップするたびに、相手が切り替わります。通話を終了する場合、終了をタップするか終了ボタンを押してください。

## 国際ローミング時のネットワーク設定

日本でお使いのイー・モバイル携帯電話を、電話番号もそのまま海外でご利用いただけます。使用可能な携帯電話のネットワークを確認したり、ネットワークを自動/手動で選択したり、接続するネットワークに優先順位をつけることができます。ネットワーク設定についての詳細は、本機のヘルプをご覧ください。

### ネットワークを変更するには

1. [スタート] > [設定] > [個人用]タブ > [電話] > [ネットワーク]タブをタップします。
  - ・ **現在のネットワーク**：現在のネットワークの名称が表示されます。[ネットワークの検索]をタップして、別のネットワークを選択することもできます。
  - ・ **ネットワークの選択**：お買い上げ時は「自動」に設定されています。「手動」で設定することもできます。
  - ・ **優先するネットワーク**：[ネットワークの設定]をタップし、[優先するネットワーク]画面の指示に従って、優先するネットワークの選択および[上へ移動]/[下へ移動]をタップして優先順位を変更することもできます。
2. [ok]をタップします。

### ヒント

- ・ 国際ローミングのサービス詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。

## 13.4 本機を保護する

### 暗証番号 (PIN) で EM chip (USIMカード) を保護する

暗証番号 (PIN) を設定することで、EM chipが不正にアクセスされるのを防ぐことができます。既定の暗証番号 (PIN) は「9999」に設定されています。後から暗証番号 (PIN) を変更することができます。

1. 電話画面で [メニュー] > [オプションの表示] > [暗証番号 (PIN) / PIN2] タブをタップします。
2. [電話使用時に暗証番号 (PIN) を要求] にチェックを入れます。
3. 暗証番号 (PIN) は、[暗証番号 (PIN) の変更] をタップすると、いつでも変更できます。

#### ヒント

- ・緊急電話番号 (110、119、118) は暗証番号 (PIN) を入力しなくてもいつでも発信できます。

### パスワードで本機を保護する

パスワード保護を利用すると、不正アクセスから本機を保護することができます。本機の電源を入れるたびにパスワードが要求されるので、本機のデータを確実に守ることができます。本機を使い始めるときに、独自のパスワードを設定します。

### パスワードを設定する

1. [スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [ロック] をタップします。
2. [パスワード入力が必要になるまでの時間] にチェックを入れ、パスワード入力が必要となるまでの時間を選択します。[パスワードの種類] の欄で使用するパスワードの種類を選択します。パスワードを入力し、必要に応じて確認のため再入力します。  
本機がネットワークに接続するよう設定されている場合は、英文字と数字を組み合わせたパスワードを使用するとセキュリティ効果が高まります。
3. [ヒント] タブでパスワードを忘れた場合のヒントとなる説明を入力します。他人が考え付きやすいパスワードやヒントは避けてください。

4. **[ok]** をタップします。次に本機の電源を入れたときに、パスワードの入力が要求されます。

#### 注意

- ・「パスワード入力が必要になるまでの時間」に「0分」を設定した場合、無操作状態では1分経過後、スリープを解除したときはすぐにロック状態になります。

## パスワード保護を解除する

1. パスワードを要求する画面でパスワードを入力します。
2. **[ロックの解除]** をタップします。

#### 注意

- ・パスワードを忘れてしまった場合は、フォーマット (P.307) をしなければ本機を使用することはできません。この場合、本機は工場出荷状態に戻され、登録したデータはすべて消去されます。
- ・間違ったパスワードが入力されるたびに本機の反応時間は遅くなり、最終的には全く反応なくなります。
- ・間違ったパスワードが5回入力されると、ヒントが表示されます。

## 13.5 プログラムの削除

### プログラムを削除する

自分でインストールしたプログラムのみ、削除することができます。本機にあらかじめインストールされているプログラムは削除できません。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[プログラムの削除]** をタップします。
2. **[データ記憶用メモリにあるプログラム]** の一覧から削除するプログラムを選択し、**[削除]** をタップします。
3. **[はい]** をタップし、**[ok]** をタップします。

## 13.6 メモリを管理する

プログラムが不安定になったり、プログラムメモリが少なくなってきたら、プログラムを停止してください。

### 利用可能なメモリ残量を確認する

- **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[メモリ]** をタップします。
- **[メイン]** タブでファイルやデータ用に割り当てられたメモリ容量と、プログラムメモリの容量が表示されます。また、使用済みメモリ容量と残りのメモリ容量も表示されます。

### 内部ストレージの空き容量を確認する

内部ストレージの利用可能な残量を確認することができます。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[メモリ]** をタップします。
2. **[メモリカード]** タブをタップします。

### 利用可能なメモリの空き容量を増やす

メモリの空き容量を増やすには、次のような方法があります。

- 現在使用していないプログラムを終了します。
- メールの添付ファイルを内部ストレージに移動します。
- ファイルを内部ストレージに移動します。**[スタート]** > **[プログラム]** > **[ファイル エクスプローラ]** をタップします。ファイルをタップしたままにし、ポップアップメニューから **[切り取り]** をタップします。内部ストレージのフォルダを参照し、**[メニュー]** > **[編集]** > **[貼り付け]** をタップします。
- 不要なファイルを削除します。**[スタート]** > **[プログラム]** > **[ファイル エクスプローラ]** をタップします。ファイルをタップしたままにし、ポップアップメニューから **[削除]** をタップします。
- 大きなファイルを削除します。一番大きなファイルを見つけるには、**[スタート]** > **[プログラム]** > **[検索]** をタップします。**[種類]** の一覧で **[64KB より大きいファイル]** をタップし **[検索]** をタップします。
- Internet Explorer Mobile で一時インターネットファイルと履歴情報を消去します。
- 使用していないプログラムを削除します。
- 本機をリセットします。

## 13.7 タスクマネージャ

タスクマネージャまたはホーム画面のクイックメニューから実行中のプログラムを終了し、メモリスペースを解放することができます。

### タスクマネージャを起動する

次のいずれかの方法でタスクマネージャを起動します。

- ホーム画面右上の  をタップしてクイックメニューを表示し、 をタップします。
- **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[タスクマネージャ]** をタップします。

### 実行中のプログラムを切り替える

次のいずれかの方法で実行中のプログラムを切り替えます。

- クイックメニューからプログラム名をタップします。
- タスクマネージャ画面で **[実行]** タブをタップし、プログラム名をタップしたままでポップアップメニューから **[アクティブ化]** をタップします。

### 実行中のプログラムを終了する

次のいずれかの方法で実行中のプログラムを終了します。

- クイックメニューからプログラム名の右にある  をタップします。
- タスクマネージャ画面で終了するプログラムにチェックを入れ、**[選択したアイテムを終了]** をタップします。

#### ヒント

- ・すべてのプログラムを終了する場合は、クイックメニューで  をタップするか、タスクマネージャ画面で **[すべて終了]** をタップします。
- ・タスクマネージャ画面で **[メニュー]** をタップして **[選択したアイテム以外すべて終了]** をタップすると、チェックしたプログラム以外をすべて終了できます。

### プログラムを例外プログラムリストに追加する

例外プログラムリストに追加すると、**[選択したアイテムを終了]** や **[すべて終了]** をタップしてもプログラムを終了しないように設定できます。

1. タスクマネージャ画面で **[実行]** タブをタップします。

2. プログラム名をタップしたままでポップアップメニューから **[例外に追加]** をタップします。

#### ヒント

- ・例外プログラムリストから削除する場合は、**[例外]** タブで削除するプログラムにチェックを入れて **[削除]** をタップします。

### 終了 (X) ボタンを設定する

1. タスクマネージャ画面で **[ボタン]** タブをタップします。
2. **[“X” ボタンで実行中のプログラムを終了]** にチェックを入れます。

#### 注意

- ・ **[“X” ボタンで実行中のプログラムを終了]** のチェックを外すと、終了ボタンを押しても画面を閉じるのみで、プログラムを終了することはできません。

3. 終了ボタンでプログラムを終了するときの動作を選択します。

### クイックメニューを有効にする

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[タスクマネージャ]** > **[ボタン]** タブをタップします。
2. **[Today 画面でクイックメニューを有効化]** にチェックを入れます。
3. **[ok]** をタップします。

#### 注意

- ・クイックメニューの詳細については、「1.9 クイックメニュー」(P.62) をご覧ください。

#### ヒント

- ・ **[その他]** タブをタップすると、クイックメニューで表示する実行中のプログラムの並び順などを設定できます。

## 13.8 本機をリセットする

リセットには、実行中のプログラムを強制終了して本機を再起動するソフトリセットと、本機内のデータや各種設定内容をすべて削除するフォーマットの2つがあります。

項目	設定	データ
ソフトリセット	削除されない	削除されない (ただし編集中データは削除)
フォーマット	工場出荷時の状態にリセット	削除する領域 (マイデバイス/内部ストレージ) を選択可能

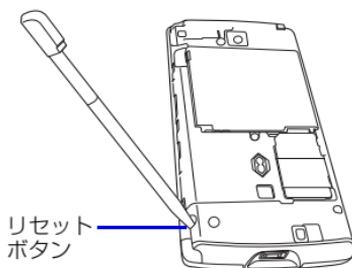
フォーマットを行うと、連絡先やメールに保存されているメッセージなど、お買い上げ以降に登録されたすべてのデータおよび設定内容は削除されます。EM chip (USIM カード) に登録されている連絡先やSMS は削除されません。

### ソフトリセット

本機を使用中に、リセットが必要になる場合があります。本機をソフトリセットすると、アクティブプログラムメモリがすべて消去され、すべてのプログラムがシャットダウンされます。本機の動作が極端に遅くなったり、プログラムの動作が不安定になったりしたときには、ソフトリセットが有効です。また、インストールした後にソフトリセットが必要なプログラムもあります。プログラム実行中にソフトリセットを行うと、保存していない情報はすべて失われます。

### ソフトリセットを行う

電池カバーを外し、本機側面 (スタイラスペンのスロット内側) のリセットボタンをスタイラスペンを斜めに差し込んで押し込みます。本機が再起動し、ホーム画面が表示されます。



## フォーマット

フォーマットは、システムにソフトリセットでは解決できない問題が生じた場合に実行します。フォーマットを実行すると、本機は工場出荷時の状態にリセットされます。ご自身でインストールしたプログラム、入力したデータ、カスタム設定などはすべて失われます。Windows Mobile ソフトウェアと、あらかじめインストールされていたプログラムだけが残ります。

### スタートメニューからフォーマットを行う

1. [スタート] > [設定] > [システム] タブ > [ストレージをクリア] をタップします。
2. ドロップダウンメニューをタップして、リストからフォーマットの方法を選択します。
  - ・ **ストレージのみをクリア**：マイ デバイス内のデータのみを削除します。
  - ・ **内部ストレージのみフォーマット**：内部ストレージ内のデータのみを削除します。
  - ・ **ストレージをクリアして内部ストレージをフォーマット**：すべてのデータを削除します。
3. "1234"と入力し、[はい] をタップします。

### 強制的にフォーマットを行う

「スタートメニューからフォーマットを行う」の手順でフォーマットできない場合は、以下の手順でフォーマットを行えます。

1. Enter ボタンと音量（下） ボタンを同時に押したまま、本機側面（電池カバーの中）のリセットボタンをスタイラスペンで押します（Enter ボタンと音量（下） ボタンは、手順2の警告メッセージが表示されるまでそのまま押し続けてください）。
2. しばらくすると、画面に内部のすべてのデータを削除する警告メッセージが表示されます。

This operation will delete all your personal data, and reset all settings to manufacturer default.

1. Press VolUp to restore manufacturer default.

2. Press VolDown to restore manufacturer default and format moviNAND.

3. Press other keys to cancel.

(訳)

フォーマットを行うと、本機の中のすべてのデータや設定内容が削除され、工場出荷時の状態に戻ります。

1. 音量（上） ボタンを押すと、マイデバイス内のフォーマットを行います。
2. 音量（下） ボタンを押すと、マイデバイスのフォーマットに加えて内部ストレージもフォーマットします。
3. フォーマットを中止する場合は、音量（上）／音量（下）以外のボタンを押します。

### 3. 音量（上） ボタンまたは音量（下） ボタンを押すとフォーマットを実行します。その他のキーを押すとキャンセルされます。

- ・ 音量（上） ボタン：マイデバイス内のデータや設定内容をフォーマットします（内部ストレージのデータはそのまま残ります）。
- ・ 音量（下） ボタン：マイデバイスのフォーマットに加えて、内部ストレージもフォーマットします（すべてのデータが削除されます）。
- ・ それ以外のボタン：フォーマットを中止して本機を再起動します。

#### 警告

- ・ フォーマットを行うと、本機は工場出荷時の状態に戻ります。本機に後からインストールしたプログラムやユーザーデータなどのバックアップを取ってから実行することをお勧めします。

## 13.9 システム情報を確認する

本機の技術仕様（プロセッサタイプや速度、メモリサイズなど）は【設定】から確認することができます。

### オペレーティングシステムのバージョンを確認する

●【スタート】>【設定】>【システム】タブ>【バージョン情報】をタップします。本機のオペレーティングシステムのバージョンは、バージョン情報画面の上方に表示されます。

### 本機の詳細を確認する

●【スタート】>【設定】>【システム】タブ>【バージョン情報】をタップします。【バージョン】タブに、本機のプロセッサタイプ、メモリ容量などの重要な情報が表示されます。

## 13.10 Windows Update

Windows Update の Web サイトへリンクし、本機のWindows Mobileを最新のセキュリティパッチや修正版に更新します。

### 注意

- お買い上げ時は更新ができない場合があります。
- 更新データをダウンロードするにはインターネットに接続する必要があります。

### Windows Updateの設定

初めてWindows Updateを行うときは、更新をチェックする方法を選択する必要があります。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[Windows Update]** をタップします。
2. 更新のセットアップ画面で **[次へ]** をタップします。
3. 更新をチェックする方法を **[手動]** または **[自動]** から選択し、**[次へ]** をタップします。

### 注意

- **[自動]** を選択すると、データ通信プランを使用するかどうかを設定する画面が表示されます。**[データプランを使用して更新をチェックし、ダウンロードします]** にチェックマークを入れると、パケット通信によって更新をチェックします。チェックマークを外すと、PCとのUSB接続によるネットワーク経由で更新をチェックします。  
契約したプランによってはパケット通信費用がかかります。

4. **[完了]** をタップします。

## Windows Updateの設定を変更する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[Windows Update]** をタップします。
2. **[メニュー]** をタップし、変更したい項目を選択します。
  - ・データプランを使用して更新をチェックするかどうかの設定を変更する場合は、**[接続]** をタップします。
  - ・更新をチェックする方法を変更する場合は、**[スケジュールの変更]** をタップします。

### ヒント

- ・Windows Update画面で**[チェックする]** をタップして更新のチェックを行うこともできます。

## 13.11 電池を節約するには

電池の持続時間は、本機の使い方により大きく左右されます。次のような方法で電池を節約することができます。

- 本機を使用していないときは、電源ボタンを押して画面をオフにしておきます。
- ホーム画面の電池アイコン (🔋) をタップします。電源設定画面の **[詳細設定]** タブで自動的に本機の画面がオフになるタイミングを設定することができます。電池を最大限に節約するには、3分以内の設定を推奨します。
- ミニUSB端子に周辺機器を接続している場合、使用しないときは、本機から取り外してください。
- バックライトは、必要以上に明るくしないように設定し、用途に合わせて一定時間後に切れるように調整します。詳しくは、「一定時間後にバックライトを消すよう設定する」(P.291)をご覧ください。
- Bluetooth通信機能は、使用していない場合はオフに設定します。また、ペアリングを行うときだけ本機を検出可能にします。詳しくは「9.1 Bluetoothのモード」(P.212)をご覧ください。
- ビデオや音楽の再生音量を必要以上に大きくないようにします。
- 使用していないプログラムは終了してください。プログラムがバックグラウンドで実行しておらず、完全に終了していることを確認します。詳しくは、「13.7 タスクマネージャ」(P.304)をご覧ください。